

**2020 年東京オリンピック
野球・ソフトボール競技に係る
愛知・名古屋での試合開催に向けた要望**

平成 27 年 11 月 18 日

愛知県

名古屋市

名古屋商工会議所

中部経済連合会

2020年東京オリンピック 野球・ソフトボール競技に係る 愛知・名古屋での試合開催に向けた要望

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
会長 森 喜朗 様

開催都市に提案権のある2020年東京オリンピックの追加種目については、平成27年9月28日に、野球・ソフトボールを含む5競技18種目に絞り込まれたところであります。

これらの競技種目の中で、野球・ソフトボールは日本国内で人気があり、世界的にも競技人口が多いことから、追加種目に決定される可能性が高いと考えております。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を日本全体で盛り上げるためには、国内で人気の高い野球・ソフトボールの試合を東京以外の各地で開催することが不可欠であると考えております。

愛知・名古屋は、東京からの移動が容易であるため、当地域での試合開催は、コスト面や大会日程等の運営面において大きな負担にはなりません。

愛知・名古屋において、野球は、中日ドラゴンズや有力な社会人チームの本拠があり、また、ソフトボールについても、当地域は日本最大の競技人口を誇り、ここに拠点を置くチームが日本女子リーグで大活躍しております。

このように、野球・ソフトボールが非常に盛んな本県で試合が開催されれば、多数の観客動員が見込まれ、大いに盛り上がることは確実であります。

このため、野球・ソフトボールが追加種目として認められた場合には、1次リーグの広域開催を行う中で、ナゴヤドームなどを会場とした愛知・名古屋での開催を検討していただきますよう要望いたします。

愛知県知事

大村 秀章

名古屋市長

河村 たかし

名古屋商工会議所会頭

岡谷 篤一

中部経済連合会会長

三田 敏雄